

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：

病院施設番号：090016 臨床研修病院の名称：医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	鎌ヶ谷総合病院 初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	本プログラムは、幅広い症例に対応できる総合診療能力と、初期臨床研修医として必要な基本的診療技能をバランスよく修得できることを特色としている。特に内科 25 週・外科 13 週・救急科 9 週・麻酔科 4 週・地域医療 8 週を中心としたカリキュラム構成により、一般診療から救急対応、地域包括ケアに至るまで多面的な経験を積むことができる。 臨床の現場で即戦力となる能力を備えるとともに、将来の専門領域選択に資する経験を提供することを目標としている。				
3. 臨床研修の目標の概要	多職種との協働を通じて、チーム医療を担う姿勢と実践力を養うこと。主体的に考え、行動できる臨床医としての基礎力を身につけ、将来いかなる専門領域を選択しても地域社会に貢献できる医師の育成を目指す。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割して全ての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	090016	鎌ヶ谷総合病院	25 週	1.8 週
	救急部門	090016	鎌ヶ谷総合病院	9 週	
	地域医療	188802	館山病院	8 週	一般外来 1.2 週 在宅診療 0.6 週
		032248	公立種子島病院		
		033277	喜界徳洲会病院		
		030951	徳之島徳洲会病院		
	外科	090016	鎌ヶ谷総合病院	13 週	0.9 週
	小児科	030159	千葉西総合病院	4 週	0.2 週
	産婦人科	030897	野田総合病院	4 週	
	精神科	030160	恩田第二病院	4 週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	090016	鎌ヶ谷総合病院	4 週	

選択 科目	救急科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 脳神経内科 外科 整形外科 形成外科 泌尿器科 麻酔科 緩和ケア内科 病理診断科	090016	鎌ヶ谷総合病院	32 週	
	消化器内科	030149	千葉大学医学部附属病院		
	救急科	030164	日本医科大学千葉北総病院		
	小児科	030159	千葉西総合病院		
	産婦人科	030897	野田総合病院		
	精神科	2410108	恩田第二病院		
	地域医療	188802	館山病院		
		032248	公立種子島病院		
		033277	喜界徳洲会病院		
		030951	徳之島徳洲会病院		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

1 年目 1 週目はオリエンテーションとする。

救急部門研修 13 週の内訳 → 救急部門(9 週)・麻酔科(4 週)
地域医療研修の内訳 → 必修は 1 つの病院にて連続 8 週の研修を行う。
選択においては、上限 4 週とする。

一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 090016	臨床研修病院の名称： 医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（ 一年次 ・二年次：いずれかに○）														プログラム番号	
臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１														(No. 1)	
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊２	<u>１～</u> ４ 週	<u>５～</u> ８ 週	<u>９～</u> １２ 週	<u>１３～</u> １６ 週	<u>１７～</u> ２０ 週	<u>２１～</u> ２４ 週	<u>２５～</u> ２８ 週	<u>２９～</u> ３２ 週	<u>３３～</u> ３６ 週	<u>３７～</u> ４０ 週	<u>４１～</u> ４４ 週	<u>４５～</u> ４８ 週	<u>４９～</u> ５２ 週	
鎌ヶ谷総合病院 (090016)	内科	１ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １	１ １ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １
鎌ヶ谷総合病院 (090016)	外科	１ １ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １			１ １	１ １ １ １	１ １ １ １	１ １ １				
鎌ヶ谷総合病院 (090016)	救急科				１ １	１ １ １ １	１ １ １					１ １ １ １ １	１ １ １ １		
鎌ヶ谷総合病院 (090016)	麻酔科							１ １ １ １						１ １ １ １	
館山病院 (188802)	地域医療														
公立種子島病院 (032248)															
喜界徳洲会病院 (033277)															
徳之島徳洲会病院 (030951)															

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

